

小中学校教員対象

参加者
募集

先生方のための エコエネ 体験ツアー 2019



第1回：火力編

石炭火力の現場で考えるエネルギーの“今”と“これから”

体験ツアーのポイント

世界最高水準の発電効率を誇る石炭火力発電の現場を体感できます。

「エネルギーと環境のなぜ？」を参加者間で共有し、
J-POWER社員との対話を通じて一緒に考える場を提供します。

「問題発見・解決能力」等の育成に不可欠な

「多面的な考え方」を養うツール『エネルギー大臣ゲーム』を体験できます。

初等教育実践の専門家がアドバイザーとして参加し、
問題解決型の授業づくりに向けたヒントを提示します。



2019年8月8日(木) 10:30～16:30

【実施場所】 磯子火力発電所(横浜市磯子区)

【募集人数】 50名

【参加費】 無料 ※実施場所までの往復交通費は自己負担

【申込方法】 別添の「参加申込書」に必要事項をご記入の上ファックスでお送りください。

【申込締切】 2019年7月5日(金)

【主催】電源開発株式会社(J-POWER)

【後援】全国市町村教育委員会連合会／全国小学校社会科研究協議会／全国小学校理科研究協議会
(申請中)全国小学校生活科・総合的な学習研究協議会／全国小中学校環境教育研究会／日本教育新聞

【運営事務局】株式会社プラスエム
【旅行事務局】有限会社リポーン(エコツーリズム・ネットワーク)

エコエネ 体験ツアーのねらい

近年、地球温暖化防止の観点から、石炭火力発電に対し厳しい目が向けられています。一方、国内で発電する電気の約3分の1を石炭火力が賄っているという現実がある中で、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて将来のエネルギー構成をどう考えていくかが、大きな社会課題となっています。



この体験ツアーでは、新学習指導要領の教育目標の一つである「持続可能な社会の創り手の育成」を基本視点に置きながら、社会科等で重視されている「社会課題について多面的に考える」学習のテーマとして「エコ(環境)とエネルギー」を取り上げ、授業に活かすためのヒントを探っていきます。

プログラム

10:15 集合

10:30~10:40 開会 ●主催者挨拶 ●オリエンテーション

10:40~12:10 発電所見学＆「エネルギー大臣ゲーム」ワークショップ

※2班に分かれて、見学とワークショップを交互に実施いたします。



【A班】発電所見学

世界トップレベルの環境対策を実施しているコンパクトな都市型の火力発電所を、ガイドスタッフの案内で見学します。



【B班】ワークショップ「エネルギー大臣ゲーム」を体験しよう！

温暖化、エネルギー価格の高騰、政変、原子力事故、反対運動、技術革新・・・？建設費は？発電コストは？

このワークショップでは、まず国の経済力・資源条件の制約下で、一国のエネルギー大臣となってエネルギー政策を実行するオリジナルカードゲームを体験しながら、日本の将来のエネルギー政策を考えていきます。



12:10~13:00 昼食・休憩 ※主催者で昼食を準備いたします。

13:00~14:30 発電所見学＆「エネルギー大臣ゲーム」ワークショップ

【A班】ワークショップ「エネルギー大臣ゲーム」を体験しよう！

【B班】発電所見学

14:30~14:40 休憩

14:40~16:30 情報提供と意見交換

- 情報提供：エネルギーやSDGsを問題をめぐる最新動向(J-POWER)
- グループワーク：見学とワークショップを通じた気づきや疑問
- 意見交換・質疑応答
- アドバイザーからのコメント
(総合初等教育研究所参与 北俊夫氏)
- 記念撮影

16:30 解散

